

#### 4. 天体観測【所要時間 30分 100名】

(1) ねらい 美しく澄み切った自然の家でのきらめく実際の星を観測し、自然の神秘にふれることにより天体への関心を深め、子どもに豊かな気持ちを育てる。

(2) 事前指導・準備

- 児童・生徒：動きやすい服装，懐中電灯（ペンライト），防虫剤
- 引率者：救急箱，懐中電灯
- 所員：天体望遠鏡（21cm反射望遠鏡モータードライブ付・114mm反射望遠鏡・8cm屈折望遠鏡），懐中電灯，毛布，防虫剤，所内の電気を消しておく

(3) 指導上の諸注意（引率者）

- 引率者と所員との役割分担，協力関係を事前に打ち合わせして明確しておく。
- 当日の天候，月齢に左右される活動なので，そうした配慮も必要である。
- 季節によって日没時刻も違うので，開始時刻についての配慮も必要である。
- 時期により冷え込みが厳しい時もあるので，配慮が必要である。

(4) 活動展開例①

※望遠鏡を使った活動例

活動内容	時間(分)	児童・生徒の活動と活動への支援	備考
1. 集合，点呼，健康観察をする。	5	●体調の悪い時には，引率者に申し出る。	●つどいの広場
2. 説明を聞く。	5	●暗闇での注意点や天体望遠鏡の使い方等の説明をする。	●天体望遠鏡
3. 天体観測を行う。	15	●班ごとで行動し暗闇に注意しながら天体望遠鏡で観察を行う。	
4. 集合，点呼をする。	5	●人数の確認をして安全に気をつけて館内へ移動をする。	

(4) 活動展開例②

※天体観測の例

活動内容	時間(分)	児童・生徒の活動と活動への支援	備考
1. 集合，点呼，健康観察をする。	5	●体調の悪い時には，引率者に申し出る。	●つどいの広場
2. 説明を聞く。	5	●暗闇での注意点や星座早見表の見方などを教える。	●星座早見表
3. 星座観察を行う。	15	●班ごとで行動し暗闇に注意しながら観察を行う。	
4. 集合，点呼をする。	5	●人数の確認をして安全に気をつけて館内へ移動をする。	